2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月10日

上 場 会 社 名　株式会社エムティーアイ　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　9438　URL https://ir.mti.co.jp
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前多　俊宏
問合せ先責任者　(役職名) 専務取締役　(氏名) 松本　博　(TEL) 03-5333-6323
定時株主総会開催予定日　2026年12月19日　配当支払開始予定日　2026年12月21日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月18日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　(証券アナリスト・機関投資家向け(オンライン))

(百万円未満切捨て)

１．2026年９月期の連結業績(2025年10月１日～2026年９月30日)

(１) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	31,105	4.0	2,625	△10.9	3,055	0.9	2,224	△34.6
2025年９月期	29,910	8.1	2,946	23.1	3,027	7.1	3,404	44.0

(注) 包括利益　2026年９月期　2,482百万円(△32.5%)　2025年９月期　3,677百万円(49.0%)

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	40.07	―	11.5	9.2	8.4
2025年９月期	61.62	61.55	20.1	9.6	9.8

(参考) 持分法投資損益　2026年９月期　470百万円　2025年９月期　107百万円

(２) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	33,158	23,832	60.7	362.15
2025年９月期	33,347	22,446	55.2	331.86

(参考) 自己資本　2026年９月期　20,112百万円　2025年９月期　18,413百万円

(３) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	2,760	△2,774	△1,821	16,026
2025年９月期	5,661	△1,706	△943	17,816

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	9.00	―	10.00	19.00	1,056	30.8	6.2
2026年９月期	―	10.00	―	10.00	20.00	1,114	49.9	5.8
2027年９月期(予想)	―	10.00	―	10.00	20.00		158.7	

３．2027年９月期の連結業績予想(2026年10月１日～2027年９月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(中間期)	16,000	2.1	800	△52.4	800	△61.2	△400	-	△7.20
通　期	33,000	6.1	2,800	6.7	2,800	△8.4	700	△68.5	12.60

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社　（社名）　　、除外　　―社　（社名）

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	60,435,200株	2025年９月期	60,435,200株
②　期末自己株式数	2026年９月期	4,897,514株	2025年９月期	4,947,414株
③　期中平均株式数	2026年９月期	55,519,594株	2025年９月期	55,247,865株

（参考）　個別業績の概要

１．2026年９月期の個別業績（2025年10月１日～2026年９月30日）

（１）個別経営成績　　（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	24,278	4.2	2,455	6.7	3,191	50.3	3,695	21.4
2025年９月期	23,291	5.7	2,301	△2.0	2,123	△26.6	3,045	63.1

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年９月期	66.33	―
2025年９月期	54.92	54.86

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	31,565	24,110	76.4	432.57
2025年９月期	30,337	21,343	70.4	383.28

（参考）自己資本　　2026年９月期　24,110百万円　　2025年９月期　21,343百万円

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料４ページ「今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2026年11月11日（水）にオンラインによる機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当該決算説明会の動画および資料は、当社IRサイトに掲載します。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 4
（４）今後の見通し …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 6
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
連結損益計算書 …… 9
連結包括利益計算書 …… 10
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 15
（継続企業の前提に関する注記） …… 15
（会計上の見積りの変更） …… 15
（セグメント情報等） …… 15
（１株当たり情報） …… 18
（重要な後発事象） …… 18

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当社グループは、中長期的な企業価値の向上を図るべく、今後の業績拡大が期待できるヘルスケア事業および学校DX事業に積極的に取り組んでいます。

売上高については、ヘルスケア事業および学校DX事業の売上伸張により31,105百万円（前期比4.0％増）となり、売上総利益については、売上高の増収により22,807百万円（同2.6％増）の増益となりました。

営業利益については、売上総利益の増益がありましたが、ヘルスケア事業における薬局DX向けシステム（次世代型クラウドレセコン）のローンチに向けて開発費が増加したこと、『ルナルナみらいサポート』の費用負担等により販売費及び一般管理費（販管費）が増加した結果、2,625百万円（同10.9％減）の減益となりました。

一方、経常利益については、持分法投資利益が362百万円増加したことにより3,055百万円（同0.9％増）の横ばいとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、経常利益は横ばいですが、還付消費税等（特別利益）が1,248百万円減少したことを主因に2,224百万円（同34.6％減）の減益となりました。

連結業績(2025年10月１日～2026年９月30日)

	2026年９月期	2025年９月期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	31,105	29,910	+1,194	+4.0
売上原価	8,297	7,687	+609	+7.9
売上総利益	22,807	22,223	+584	+2.6
販管費	20,182	19,276	+905	+4.7
営業利益	2,625	2,946	△320	△10.9
経常利益	3,055	3,027	+28	+0.9
親会社株主に帰属する当期純利益	2,224	3,404	△1,179	△34.6

販管費内訳(2025年10月１日～2026年９月30日)

	2026年９月期	2025年９月期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	20,182	19,276	+905	+4.7
広告宣伝費	3,639	3,660	△21	△0.6
人件費	7,612	7,504	+107	+1.4
支払手数料	3,386	3,113	+272	+8.8
外注費	2,104	1,734	+370	+21.4
減価償却費	1,277	1,224	+53	+4.3
その他	2,161	2,039	+122	+6.0

セグメント別の経営成績は、以下のとおりです。

① コンテンツ事業

コンテンツ事業には、BtoC型の月額課金サービス（女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く）のほか、BtoB型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業等が属しています。

同事業の有料会員数は、連結子会社の株式会社ビデオマーケットの全株式を譲渡したことに伴う同社の有料会員数減少（６万人）により、315万人（2025年９月末比９万人減）となりました。セキュリティ関連アプリ『AdGuard』等の有料会員数拡大が続いているため、同事業の有料会員数はほぼ横ばいで推移しています。

売上高については、株式会社ビデオマーケットの連結除外があり、16,429百万円（前期比5.1％減）となりました。

営業利益については、コストコントロールを通じた販管費減少により4,655百万円（同9.0％増）となりました。

②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス（クラウド薬歴、母子手帳アプリ、子育てDX等）が属しています。

同事業の有料会員数は43万人（2025年９月末比４万人減）となりました。また、クラウド薬歴の導入店舗数は、中規模以上の調剤薬局への導入拡大に注力した結果、2026年９月末の同店舗数は5,094（2025年９月末比1,283増）と拡大しました。

売上高は、主にクラウド薬歴の売上高が拡大したことにより7,786百万円（前期比16.6％増）となりました。

営業損失については、薬局DXや子育てDX向けのシステム開発費増加や『ルナルナみらいサポート』の費用負担等により、1,043百万円の損失（前期は80百万円の損失）となりました。

③ 学校DX事業

学校DX事業には、連結子会社のモチベーションワークス株式会社が学校法人向けに展開する学校DX事業が属しています。

売上高は、2026年４月からのクラウド型校務支援システム『BLEND』の導入学校数は累計1,359校（2025年４月比292校増）となり、その月額利用料収入が増加したこと、また、公立学校向け初期開発売上の拡大もあり、2,444百万円（前期比29.3％増）の大幅増収となりました。

営業利益については、販管費増加を売上高の大幅増収で吸収し、759百万円（同38.0％増）の大幅増益となりました。

④ その他事業

その他事業には、BtoB型の連結子会社のAutomagi株式会社で展開するAI事業、当社における法人向けDX支援事業やソリューション事業等が属しています。

売上高は、法人向けDX支援事業の受注が堅調に推移したことにより、6,019百万円（前期比8.6％増）となりました。

営業利益については、販管費増加により977百万円（同3.0％増）となりました。

（２）当期の財政状態の概況

当期末の資産合計は33,158百万円となり、2025年９月末対比188百万円減少しました。

資産の部については、流動資産では主に現金及び預金の減少により1,407百万円減少する一方で、固定資産では主に投資有価証券、ソフトウエアおよびのれんの増加により1,218百万円増加しました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等が減少したことにより716百万円減少し、固定負債では長期借入金が減少したことを主因に859百万円減少しました。

純資産の部については、配当金の支払いがありましたが、親会社株主に帰属する当期純利益として2,224百万円を計上したことにより1,386百万円増加しました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当期末の現金及び現金同等物は16,026百万円となり、2025年９月末対比1,789百万円の減少となりました。当期における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上および減価償却費等により2,760百万円の資金流入（前期は5,661百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウエア）の取得による支出等により2,774百万円の資金流出（前期は1,706百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、連結子会社における増資による収入がありましたが、主に長期借入金の返済および配当金の支払いにより1,821百万円の資金流出（前期は943百万円の資金流出）となりました。

（４）今後の見通し

今後の業績拡大の牽引役となる学校DX事業の売上拡大および収益拡大、中長期的に業績拡大が期待されるヘルスケア事業の売上拡大に注力するとともに、コンテンツ事業ではセキュリティ関連アプリ『AdGuard』の有料会員数拡大に取り組むことにより収益維持を図っていきます。

学校DX事業については、成長機会として政府による都道府県域での校務DX推進が進展する中、フルクラウド型一括サービスの競争優位性を活かしながら積極的に事業展開することで持続的成長の実現を目指します。フルクラウド型校務支援システム『BLEND』は受注の引き合いが引き続き強く、2026年４月時点の導入学校数は累計1,359校（2025年４月比292校増）となりました。

私立学校向けの受注活動は中学校・高等学校を中心に展開していましたが、小学校や専門学校へも受注活動を行っていきます。また、公立学校向けにも受注活動を積極的に展開することで、さらなる売上・利益成長を図っていきます。

中長期的に取り組んでいるヘルスケア事業は、将来の成長ポテンシャルが大きく、BtoC型に比べてお客様と長期間にわたり取引関係を構築することにより安定的なストック型ビジネスとなり得るため、売上成長を実現できるよう様々な施策を展開していきます。

クラウド薬歴については、調剤薬局からの導入意欲が引き続き高く、同事業の持続的な売上・利益成長に寄与できることから、協業先との連携強化を通じて導入店舗数をさらに拡大させていきます。また、調剤薬局全体の業務効率化を総合的に推進すべく、その中核となる次世代型クラウドレセコンが間もなくローンチ予定です。AIとクラウドを組み合わせることにより、受付から会計までの業務をシームレスにするとともに、最小限の人数で効率的な薬局運用の実現を目指すものであり、調剤薬局からの引き合いも強く、ローンチ後の販売拡大に向けて鋭意対応しています。そしてグループで展開する薬局DXの複数商材を組み合わせた調剤薬局のクラウド化支援を積極的に展開していくことにより、さらなる収益向上に繋げていきます。

子育てDXについては、政府による母子保健情報のデジタル化推進が進展する中、母子手帳アプリ『母子モ』の自治体導入先をさらに拡大させるとともに、その導入先を中心に複数の高機能な子育てDXサービスの拡販を強力に営業展開していきます。政府による予防接種に関する事務のデジタル化が推進されており、成長機会として期待されるところです。また、自治体・病院・住民のデジタル連携の実現を通じた『母子モ』プラットフォーム戦略を推進することを通じて、ヘルスケア事業における中長期的な利益貢献を担えるように取り組んでいきます。

女性向け健康情報サービス『ルナルナ』については、自治体向けの『ルナルナみらいサポート』の県単位での連携協定の締結が進展しています。社会課題となっている少子化対策に貢献できる可能性が高いことから、他の都道府県を含む自治体においても連携協定の締結を拡げるとともに、有償化を順次進めることを通じて『ルナルナ』の新たな収益源となるように鋭意取り組んでいきます。

【業績予想数値の前提】

当社グループにおける未確定な新規事業や蓋然性の低いM&Aの影響等は考慮しておらず、業績予想の数値に織り込んでいません。今後、見通しと業績予想との間に乖離が生じ、開示すべき事象が生じた場合には速やかに開示します。

2027年９月期 第２四半期（中間期） 連結業績予想
(2026年10月１日～2027年３月31日)

	（百万円）	前年同期比（%）
売　　上　　高	16,000	+2.1
営　業　利　益	800	△52.4
経　常　利　益	800	△61.2
親会社株主に帰属する中間純利益	△400	―

2027年９月期 通期 連結業績予想
(2026年10月１日～2027年９月30日)

	（百万円）	前期比（%）
売　　上　　高	33,000	+6.1
営　業　利　益	2,800	+6.7
経　常　利　益	2,800	△8.4
親会社株主に帰属する当期純利益	700	△68.5

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,816,556	16,026,721
受取手形、売掛金及び契約資産	4,085,621	4,143,154
前渡金	195,177	46,866
前払費用	674,848	710,787
未収入金	195,437	173,703
未収還付法人税等	17,354	197,320
その他	244,691	515,505
貸倒引当金	△17,046	△8,530
流動資産合計	23,212,641	21,805,529
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	327,165	546,144
減価償却累計額	△252,988	△281,647
建物附属設備（純額）	74,176	264,497
車両運搬具	382	382
減価償却累計額	△244	△341
車両運搬具（純額）	137	40
工具、器具及び備品	703,166	866,662
減価償却累計額	△558,172	△609,851
工具、器具及び備品（純額）	144,994	256,810
有形固定資産合計	219,308	521,348
無形固定資産		
ソフトウエア	2,127,980	2,362,945
のれん	61,788	344,168
顧客関連資産	58,555	30,448
その他	227,530	211,691
無形固定資産合計	2,475,854	2,949,254
投資その他の資産		
投資有価証券	4,691,414	5,433,064
敷金及び保証金	280,563	401,045
繰延税金資産	2,393,184	1,967,149
その他	86,793	92,304
貸倒引当金	△12,004	△10,704
投資その他の資産合計	7,439,950	7,882,859
固定資産合計	10,135,113	11,353,461
資産合計	33,347,754	33,158,991

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月30日)	当連結会計年度 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,020,636	941,502
1年内返済予定の長期借入金	737,500	737,500
未払金	1,569,951	1,913,505
未払費用	673,914	594,304
未払法人税等	894,150	178,487
未払消費税等	213,232	170,200
契約負債	2,726,348	2,610,398
役員賞与引当金	48,134	32,610
その他	190,320	179,663
流動負債合計	8,074,190	7,358,172
固定負債		
長期借入金	956,250	218,750
退職給付に係る負債	1,825,742	1,724,579
繰延税金負債	20,746	10,788
その他	24,699	13,949
固定負債合計	2,827,438	1,968,067
負債合計	10,901,628	9,326,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,511,199	5,530,430
資本剰余金	6,317,535	6,597,024
利益剰余金	8,709,727	9,783,978
自己株式	△2,596,900	△2,571,891
株主資本合計	17,941,562	19,339,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	195,642	296,533
為替換算調整勘定	57,021	109,195
退職給付に係る調整累計額	219,696	367,492
その他の包括利益累計額合計	472,360	773,221
非支配株主持分	4,032,203	3,719,988
純資産合計	22,446,125	23,832,751
負債純資産合計	33,347,754	33,158,991

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
売上高	29,910,940	31,105,210
売上原価	7,687,798	8,297,280
売上総利益	22,223,141	22,807,930
販売費及び一般管理費	19,276,946	20,182,715
営業利益	2,946,195	2,625,215
営業外収益		
受取利息	4,731	10,367
受取配当金	2,294	2,484
持分法による投資利益	107,404	470,347
その他	50,827	19,457
営業外収益合計	165,258	502,657
営業外費用		
支払利息	18,508	18,629
為替差損	26,719	36,452
延滞税等	12,492	7,318
消費税差額	5,745	9,217
その他	20,821	991
営業外費用合計	84,288	72,609
経常利益	3,027,165	3,055,263
特別利益		
固定資産売却益	441	－
投資有価証券売却益	22,500	－
関係会社株式売却益	－	39,103
新株予約権戻入益	7,518	－
還付消費税等	1,775,356	526,793
事業譲渡益	51,000	1,000
子会社清算益	7,495	－
特別利益合計	1,864,312	566,896
特別損失		
固定資産売却損	48	43
固定資産除却損	19,400	10,042
減損損失	－	224,951
投資有価証券評価損	207,671	200,499
事業譲渡損	3,113	－
その他	3,089	－
特別損失合計	233,323	435,538
税金等調整前当期純利益	4,658,154	3,186,620
法人税、住民税及び事業税	1,310,874	656,642
法人税等調整額	△198,919	344,628
法人税等合計	1,111,955	1,001,270
当期純利益	3,546,198	2,185,349
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	142,068	△39,340
親会社株主に帰属する当期純利益	3,404,130	2,224,690

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
当期純利益	3,546,198	2,185,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,902	7,660
為替換算調整勘定	△23,176	47,527
退職給付に係る調整額	95,369	147,795
持分法適用会社に対する持分相当額	62,256	93,888
その他の包括利益合計	131,546	296,872
包括利益	3,677,745	2,482,222
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	3,535,677	2,525,551
非支配株主に係る包括利益	142,068	△43,328

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年10月１日　至 2025年９月30日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,310,108	6,376,663	6,626,029	△3,207,144	15,105,656
当期変動額					
新株の発行	201,091	201,091			402,182
剰余金の配当			△997,291		△997,291
親会社株主に帰属する当期純利益			3,404,130		3,404,130
自己株式の取得				△53	△53
自己株式の消却		△610,297		610,297	－
連結子会社持分の増減		26,937			26,937
持分法の適用範囲の変動					－
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減					－
利益剰余金から資本剰余金への振替		323,140	△323,140		－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	201,091	△59,128	2,083,698	610,243	2,835,906
当期末残高	5,511,199	6,317,535	8,709,727	△2,596,900	17,941,562

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	136,358	80,126	124,327	340,813	22,732	3,675,568	19,144,770
当期変動額							
新株の発行							402,182
剰余金の配当							△997,291
親会社株主に帰属する当期純利益							3,404,130
自己株式の取得							△53
自己株式の消却							－
連結子会社持分の増減							26,937
持分法の適用範囲の変動							－
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							－
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	59,283	△23,105	95,369	131,546	△22,732	356,634	465,448
当期変動額合計	59,283	△23,105	95,369	131,546	△22,732	356,634	3,301,354
当期末残高	195,642	57,021	219,696	472,360	－	4,032,203	22,446,125

当連結会計年度(自 2025年10月１日　至 2026年９月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,511,199	6,317,535	8,709,727	△2,596,900	17,941,562
当期変動額					
新株の発行	19,230	19,230			38,461
剰余金の配当			△1,114,264		△1,114,264
親会社株主に帰属する当期純利益			2,224,690		2,224,690
自己株式の取得					－
自己株式の消却		△26,993		26,993	－
連結子会社持分の増減		260,258			260,258
持分法の適用範囲の変動			△9,182		△9,182
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△1,984	△1,984
利益剰余金から資本剰余金への振替		26,993	△26,993		－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	19,230	279,489	1,074,250	25,008	1,397,978
当期末残高	5,530,430	6,597,024	9,783,978	△2,571,891	19,339,541

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	195,642	57,021	219,696	472,360	－	4,032,203	22,446,125
当期変動額							
新株の発行							38,461
剰余金の配当							△1,114,264
親会社株主に帰属する当期純利益							2,224,690
自己株式の取得							－
自己株式の消却							－
連結子会社持分の増減							260,258
持分法の適用範囲の変動							△9,182
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減							△1,984
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	100,890	52,174	147,795	300,861	－	△312,214	△11,352
当期変動額合計	100,890	52,174	147,795	300,861	－	△312,214	1,386,626
当期末残高	296,533	109,195	367,492	773,221	－	3,719,988	23,832,751

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,658,154	3,186,620
減価償却費	1,310,284	1,361,560
減損損失	－	224,951
のれん償却額	37,755	47,620
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△12,827	△9,685
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	161,485	151,482
受取利息及び受取配当金	△7,026	△12,851
支払利息	18,508	18,629
持分法による投資損益（△は益）	△107,404	△470,347
固定資産売却損益（△は益）	△393	43
固定資産除却損	19,400	10,042
投資有価証券売却損益（△は益）	△22,500	－
投資有価証券評価損益（△は益）	207,671	200,499
関係会社株式売却損益（△は益）	－	△39,103
新株予約権戻入益	△7,518	－
事業譲渡損益（△は益）	△47,886	△1,000
売上債権の増減額（△は増加）	94,974	△154,935
棚卸資産の増減額（△は増加）	△72,606	△208,750
前渡金の増減額（△は増加）	61,555	△17,631
前払費用の増減額（△は増加）	△233,332	△37,421
未収入金の増減額（△は増加）	△55,905	21,539
仕入債務の増減額（△は減少）	△76,878	48,556
未払金の増減額（△は減少）	212,667	350,766
未払費用の増減額（△は減少）	55,113	△76,620
未払又は未収消費税等の増減額	14,265	△125,809
その他	28,017	△215,910
小計	6,235,574	4,252,248
利息及び配当金の受取額	33,974	39,799
利息の支払額	△18,508	△18,629
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△589,378	△1,512,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,661,660	2,760,741

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年10月１日 至 2025年９月30日）	当連結会計年度 （自 2025年10月１日 至 2026年９月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△85,115	△393,897
有形固定資産の売却による収入	1,246	87
無形固定資産の取得による支出	△1,279,255	△1,672,803
投資有価証券の取得による支出	△200,620	△200,500
投資有価証券の売却による収入	30,000	－
関係会社株式の取得による支出	△103,900	△204,800
事業譲受による支出	△30,000	△30,000
事業譲渡による収入	55,921	1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△99,000	△289,132
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	－	640
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	－	146,531
その他	4,142	△131,867
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,706,580	△2,774,742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△737,500	△737,500
株式の発行による収入	386,968	38,461
自己株式の取得による支出	△53	－
非支配株主からの払込みによる収入	687,785	694,103
非支配株主への払戻による支出	△2,940	△1,960
配当金の支払額	△997,291	△1,114,264
非支配株主への配当金の支払額	－	△18,750
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△780,000	－
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	500,000	－
子会社の自己株式の取得による支出	－	△682,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	△943,031	△1,821,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24,236	46,096
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,987,811	△1,789,834
現金及び現金同等物の期首残高	14,828,744	17,816,556
現金及び現金同等物の期末残高	17,816,556	16,026,721

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

コンテンツ事業におけるポイント付与型取引において、顧客により行使されていないポイント残高について顧客による権利行使のパターンと比例的に収益を計上しています。権利行使のパターンについては、従来、サンプリング調査の結果に基づいて見積もっていましたが、当連結会計年度において、サンプリング調査によらず全ポイントを対象に行使と失効のデータを取得するシステム体制が整い、より精緻に非行使部分と権利行使のパターンを見積もることが可能となったことから、見積りの変更を行いました。

この変更により、当連結会計年度末の契約負債は136,290千円減少し、売上高、営業利益、経常利益および税金等調整前当期純利益は同額増加しています。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

１　報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、事業部・サービス区分別のセグメントから構成されており、「コンテンツ事業」、「ヘルスケア事業」、「学校DX事業」、および「その他事業」の４つを報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「コンテンツ事業」には、BtoC型の月額課金サービス（女性向けヘルスケアサービス『ルナルナ』と医師相談サービス『カラダメディカ』は除く）のほか、BtoB型のコミック配信事業者向けにオリジナルコミック作品を提供するオリジナルコミック事業等が属しています。

「ヘルスケア事業」には、『ルナルナ』および『カラダメディカ』のBtoC型の月額課金サービスのほか、各医療機関や自治体向けに展開しているBtoB型およびBtoBtoC型のヘルスケアサービス（クラウド薬歴、母子手帳アプリ、子育てDX等）が属しています。

「学校DX事業」には、連結子会社のモチベーションワークス株式会社が学校法人向けに展開する学校DX事業が属しています。

「その他事業」には、BtoB型の連結子会社のAutomagi株式会社で展開するAI事業、当社における法人向けDX支援事業やソリューション事業等が属しています。

２　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

３　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	連結財務諸表計上額（注）２
	コンテンツ事業	ヘルスケア事業	学校DX事業	その他事業	計		
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	17,018,050	6,632,558	1,655,542	3,908,834	29,214,985	－	29,214,985
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	59,331	33,497	234,810	368,316	695,954	－	695,954
顧客との契約から生じる収益	17,077,382	6,666,055	1,890,352	4,277,150	29,910,940	－	29,910,940
外部顧客への売上高	17,077,382	6,666,055	1,890,352	4,277,150	29,910,940	－	29,910,940
セグメント間の内部売上高又は振替高	236,870	10,107	－	1,262,848	1,509,826	△1,509,826	－
計	17,314,252	6,676,163	1,890,352	5,539,999	31,420,766	△1,509,826	29,910,940
セグメント利益又は損失(△)	4,270,581	△80,148	550,380	949,073	5,689,886	△2,743,691	2,946,195
その他の項目							
減価償却費	586,914	274,424	295,998	35,250	1,192,587	117,697	1,310,284
のれんの償却額	36,449	1,305	－	－	37,755	－	37,755

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,743,691千円には、セグメント間取引消去62,779千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,806,470千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

２　セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

３　セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注）１	連結財務諸表計上額（注）２
	コンテンツ事業	ヘルスケア事業	学校DX事業	その他事業	計		
売上高							
一時点で移転される財又はサービス	16,166,858	7,691,559	2,148,734	4,040,882	30,048,034	－	30,048,034
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	31,107	85,796	283,389	656,883	1,057,176	－	1,057,176
顧客との契約から生じる収益	16,197,965	7,777,355	2,432,124	4,697,765	31,105,210	－	31,105,210
外部顧客への売上高	16,197,965	7,777,355	2,432,124	4,697,765	31,105,210	－	31,105,210
セグメント間の内部売上高又は振替高	231,513	8,833	12,000	1,321,297	1,573,644	△1,573,644	－
計	16,429,478	7,786,189	2,444,124	6,019,062	32,678,855	△1,573,644	31,105,210
セグメント利益又は損失(△)	4,655,504	△1,043,488	759,513	977,716	5,349,246	△2,724,031	2,625,215
その他の項目							
減価償却費	519,392	364,003	350,556	45,927	1,279,879	81,681	1,361,560
のれんの償却額	12,374	35,245	－	－	47,620	－	47,620

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,724,031千円には、セグメント間取引消去17,887千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△2,741,918千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

２　セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

３　セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載していません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自　2024年10月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自　2025年10月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額	連結財務諸表計上額
	コンテンツ事業	ヘルスケア事業	学校ＤＸ事業	その他事業	計		
減損損失	65,033	159,917	－	－	224,951	－	224,951

（１株当たり情報）

	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり純資産額	331円86銭	362円15銭
１株当たり当期純利益	61円62銭	40円07銭
潜在株式調整後１株当たり当期純利益	61円55銭	―

（注）　１株当たり当期純利益および潜在株式調整後１株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 （自　2024年10月１日 至　2025年９月30日）	当連結会計年度 （自　2025年10月１日 至　2026年９月30日）
１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	3,404,130千円	2,224,690千円
普通株主に帰属しない金額	－千円	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	3,404,130千円	2,224,690千円
普通株式の期中平均株式数	55,247,865株	55,519,594株
潜在株式調整後１株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	―	―
普通株式増加数	57,227株	－株
（うち新株予約権）	57,227株	－株
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	―	―

（重要な後発事象）

当社は2026年11月６日開催の取締役会において、株式会社MSE（以下「公開買付者」という）との間で、公開買付者が実施する当社の持分法適用関連会社である株式会社昭文社ホールディングスの普通株式に対する公開買付けに、当社が保有する同社の普通株式のすべてについて応募する旨の契約を締結することを決議しました。

詳細につきましては、2026年11月６日公表の「持分法適用関連会社（株式会社昭文社ホールディングス）株式に対する公開買付けに係る応募契約の締結および特別損失（連結決算）・特別利益（個別決算）の計上に関するお知らせ」をご参照ください。